

まちのニュース **カメラ・アイ** ～地域のお届けします～

三和しばれぶつとばせ

2月21日(土)、三和・菊野自治会が主催する三和しばれぶつとばせフェスティバル&冬の交通安全スポーツの集いが行われ、自治会関係者らが集い、冬の一日を楽しみました。フェスティバルでは、豚汁の無料配布やもちつきのほか、越冬キャベツの出荷作業にみだてたボール詰めゲームや、三和名物の口ケツト発射リレーなどもあり、冬の寒さをぶつとばして元気に過ごそうと交流を深めていきました。



2/21

自治会連合会研修会

2月26日(木)、自治会連合会では先進的な事例を学ぼうと美深町の自治会担当職員から自治会に関する取り組み事例などの講演による研修会を行いました。研修会には自治会役員や地域の地域担当職員ら約50名の方々が参加し、「地域住民の意欲と

連携がなにより大切」であることを確認しました。



2/26

消しゴムはんこ作り



2/28

2月28日(土)、公民館講座消しゴムはんこづくり教室が行われました。土別市在住の五十嵐直人氏を講師に親子での参加を含め38名の参加がありました。始めは自分の名前のはんこを全員で作成し、後半はイラストを

元に思い思いの作品を作りました。中には名刺大のサイズぐらゐの大作に挑戦する参加者もいて、講師の指導を受けながら完成させていました。

塩狩峠メモリアル

2月28日(土)、塩狩峠記念館友の会が協力し、町内外の方による実行委員会で「メモリアルフェスタ」が塩狩峠記念館で開催されました。このフェスティバルは、故三浦綾子さんの小説「塩狩峠」のモデルとなった長野政雄さんの列車事故から100年を記念して行われたもので、アイスクャンドルに飾られた会場に、三浦文学のファン約200人が顕彰碑前に集い、尊い自己犠牲の行いを偲ぶとともに、交流会では、多数の方から小説を読んだ感想が話されていました。



2/28

和寒建和会が除雪作業

3月3日(火)、和寒建和会の会員約20名が和寒保育所の除雪作業を行いました。建和会では、労力奉仕活動の一環として、地域に貢献することを目的に毎年道路側溝清掃や道路路肩草刈などを行っています。この日は、保育所の屋根から落ちた雪をスコップで丁寧に除雪し、保育所関係者や地域の方々から喜ばれていました。



3/3

中学生が除雪作業

3月4日(水)、中学校の生徒と教職員が高齢者住宅の除雪作業をボランティアで行いました。高齢者の手助けを行うことを目的に毎年行う除雪作業には、1・2年生の28名が参加しました。スコップやスノーダンブを使っての大変さにTシャツで作業を行う生徒もあり、充実したボランティア活動となりました。

した。



3/4

「ひだまり」でそば教室

3月14日(土)、和寒町交流施設運営連絡協議会主催による、そば教室が交流施設「ひだまり」で開催されました。講師の佐々木昭三さん(字三笠)の指導のもと和寒産のそば粉を使用した手打ちそばに挑戦しました。20名の参加者は、佐々木先生の指導に熱心に耳を傾け、慣れない手つきで悪戦苦闘しましたが、にぎやかな雰囲気の中そば打ちに取り組んでいました。



3/14